

米国シェールガス関連市場参入のための情報提供セミナー

『シェールガス革命とビジネスチャンス』

現在、米国では「シェールガス革命」と呼ばれるエネルギー改革が進んでおります。以前は困難とされていましたが地下に堆積するシェール層に存在する天然ガスを、水圧破砕法（フラッキング）という技術革新によって採掘することが可能となりました。シェールガスの埋蔵量は莫大であり、従来カナダから輸入していたガスが不要となる上に、国内需要を満たして余りある分を将来には LNG として海外輸出する計画が本決まりとなっており、この改革は、以前より石油の輸入に大きく依存する米国のエネルギー戦略を抜本的に変えるものと注目されています。

そして弊州では、世界最大級のシェールガス田であるマーセラスシェールの開発が進んでおり、既に1600以上もの源泉が開発され、このマーセラスシェールの埋蔵量だけで現在の米国需要の20年以上分を補給できると見られています。今後は年間3,000～4,000件ペースで開発が進むと見られており、周辺産業に及ぶ経済効果も大きいと見られています。

しかし、採掘に用いられる水は多くの不純物を含んで地上に戻るため、廃棄水に関する環境問題が表面化しております。今後、州内でより多くの廃棄水や汚泥の処理施設が必要となるのではと考えられています。そして、現地では環境技術や水処理技術に長けた日本企業の進出が待ち望まれています。

当セミナーでは、我が国のエネルギー産業研究の第一人者であります東京大学名誉教授の藤田和男氏をお招きし、昨年10月のペンシルベニア州視察で得た生の情報を交え、シェールガスの生産現場の実態と、日本企業にとってのビジネスチャンスについてご講演頂きます。また、全米で最も多い4万件以上の環境関連企業を有しており、東海岸経済の中核をなす米国有数の産業地であるペンシルベニア州における事業環境と、州政府の助成制度について解説致します。



【セミナー開催概要】

- ◆テーマ：米国シェールガス関連市場参入のための情報提供セミナー

『シェールガス革命とビジネスチャンス』

- ◆日時：2012年6月25日(月) 13時00分～15時00分 (受付開始：12時45分～)

- ◆会場：東京商工会議所4階会議室 (〒100-0005 千代田区丸の内3-2-2)

- ◆主催：ペンシルベニア州地域振興・経済開発省 日本投資事務所

- ◆講師：藤田 和男 氏 東京大学名誉教授、芝浦工業大学 MOT 大学院 (元) 教授

略歴：東京品川に生まれる。1965年東京大学工学部資源開発工学科(石油専修コース)を卒業して、アラビア石油(株)に入社。社命で1969年テキサス大学大学院石油工学科へ留学、石油危機が始まる直前の1972年12月に博士号(Ph.D.)を取得する。その後アラビア湾のカフジ油田に8年余り、日中石油開発(株)の渤海湾プロジェクトに2年、そしてマレーシアの駐在代表として1年余りなどの海外生活を計15年。1994年12月アラビア石油(株)を退社して東京大学工学部教授に就任。現場経験を生かし石油開発プロジェクト評価や資源経済論を教える。1999年より地球システム工学専攻長(学科長)を務め、工学部に「システム創成学科」の創設に参画する。2003年3月東京大学を退官し、芝浦工業大学に日本で初めて新設されたMOT(技術経営)大学院に招かれ現在に至る。日本エネルギー学会より平成16年度学会賞(学術部門)「世界の石油・天然ガス資源量評価と供給予測に関する研究」および論文賞を同時受賞。

- ◆内容：(受付開始) 12:45～
ご挨拶「ペンシルベニア州の事業環境 ～ State of Innovation」 13:00～
ご講演「シェールガス革命の開発ブームと日本企業のビジネスチャンス」 13:15～
1. はじめに：非在来型ガス資源、シェールガス、コンデンセート、タイトオイルとは
2. Marcellus Shale Gas 開發生産現場の東方見聞録
3. 水平坑井仕上げとハイドロフラクチャリングの魔術、マイクロサイズミックモニターリング
4. 多量な水処理、化学薬剤問題等と州政府、地域住民に密着した環境 CSR や企業 Alliance
5. 米国の天然ガス生産実績とガス価格の推移、開発事業の経済性そしてビジネスチャンス等
情報提供 「ペンシルベニア州への参入メリットと助成制度」 14:45～
(終了) 15:00

- ◆参加費：無料

- ◆定員：30名(定員に達し次第締め切り)

- ◆お申込方法：masuda@pa-japan.orgへ下記事項を記載し、メールでお申込みください

氏名、会社名、部署名、役職名、住所、電話番号、メールアドレス

*受講票は発行致しません。当日は名刺を1枚ご持参ください。

- ◆お問合せ先：ペンシルベニア州 地域振興・経済開発省 日本投資事務所(担当：増田)

masuda@pa-japan.org、03-5414-7866

ペンシルベニア州地域振興・経済開発省 日本投資事務所

〒106-0032 東京都港区六本木4-8-7 六本木三河台ビル7階 c/o フェネトル・パートナーズ LLC

Tel: 03-5414-7866 Fax: 03-4496-6035

<http://www.pa-japan.org>